

参考資料 詳細目次

Q1-1 河川環境と調和した治水事業を实践するための考え方を教えて下さい。	1-1-1
■ Question の意味と背景	1-1-1
■ Answer の概要と基本的考え方	1-1-2
■ Answer の詳細	1-1-3
(1) 環境の目標を具体的に考える	1-1-3
(2) 環境の保全と再生を意識する	1-1-4
(3) 治水整備メニューの特徴を理解する	1-1-4
(4) 環境目標を河道（空間）の計画・設計に反映する	1-1-5
Q2-1 治水事業において、多自然川づくりで留意すべきポイントを教えて下さい。	2-1-1
■ Question の意味と背景	2-1-1
■ Answer の概要と基本的考え方	2-1-2
■ Answer の詳細	2-1-5
(1) 河道掘削（河口部以外）	2-1-5
(2) 河道掘削（河口部）	2-1-9
(3) 樹木伐開	2-1-11
(4) 引堤・築堤	2-1-14
(5) 横断工作物の設置・改築	2-1-17
(6) 護岸設置等	2-1-20
(7) 高水敷整備	2-1-23
(8) 樋門・樋管	2-1-24
Q3-1 各セグメントにおける土砂動態の特徴を教えて下さい。	3-1-1
■ Question の意味と背景	3-1-1
■ Answer の概要と基本的考え方	3-1-2
■ Answer の詳細	3-1-3
(1) 流砂系における土砂動態の全体像の捉え方	3-1-3
(2) 低水路の河床材料粒度分布の縦断的な変化	3-1-3
(3) 各セグメントにおける河道断面内での河床材料 m 、 s 、 t の分布状況と特徴 ..	3-1-4
(4) 各粒径集団の土砂輸送形態の捉え方	3-1-5
Q4-1 空中写真や河川水辺の国勢調査等の既存データを用いた河川の自然環境の現況を把握・ 評価する方法を教えて下さい。	4-1-1
■ Question の意味と背景	4-1-1
■ Answer の概要と基本的考え方	4-1-2
■ Answer の詳細	4-1-3
(1) 対象の考え方	4-1-3
(2) 比較の考え方	4-1-5
Q4-2 「実践的な河川環境の評価・改善の手引き」の活用方法について教えて下さい。 ..	4-2-1
■ Question の意味と背景	4-2-1
■ Answer の概要と基本的考え方	4-2-2
■ Answer の詳細	4-2-2
(1) 基本的な考え方	4-2-2
(2) 評価の方法	4-2-3
(3) 評価を活用した環境改善	4-2-6
(4) 拡がる活用の場面	4-2-7

Q5-1 護岸等を設置する際の工夫事例を教えてください。	5-1-1
■ Question の意味と背景	5-1-1
■ Answer の概要と基本的考え方	5-1-2
■ Answer の詳細	5-1-3
(1) 護岸の前面に自然な河岸・水際部を形成する	5-1-4
(2) 護岸が露出する場合は環境上の機能に配慮する	5-1-14
(3) 施工時にも環境に配慮する	5-1-26
Q5-2 高水敷掘削の掘削高さを設定する際の留意点を教えてください。	5-2-1
■ Question の意味と背景	5-2-1
■ Answer の概要と基本的考え方	5-2-2
■ Answer の詳細	5-2-3
(1) 土砂の再堆積と掘削高さ	5-2-3
(2) 掘削地の樹林化	5-2-7
(3) 掘削高さと生息場	5-2-8
Q6-1 人の利用という視点から、高水敷整備をどのように進めたらよいか、考え方や事例を教えてください。	6-1-1
■ Question の意味と背景	6-1-1
■ Answer の概要と基本的考え方	6-1-2
■ 参考事例 1—阿武隈川・渡利水辺の楽校（福島県福島市）	6-1-3
■ 参考事例 2—遠賀川・直方の水辺（福岡県直方市） ⁴⁾	6-1-7
■ 参考事例 3—子吉川・癒しの川（秋田県由利本荘市） ⁷⁾	6-1-13
Q6-2 通常の河川改修で伐採対象となる樹木を、保全・復元した事例を教えてください。	6-2-1
■ Question の意味と背景	6-2-11
■ Answer の概要と基本的考え方	6-2-12
■ 参考事例 1—宮川・宮川堤の堤防拡幅と桜景観保全（三重県伊勢市） ¹⁾⁻³⁾	6-2-13
■ 参考事例 2—白川・緑の区間（熊本県熊本市） ⁵⁾⁻⁷⁾	6-2-16
Q7-1 生態系ネットワーク（エコロジカルネットワーク／エコネット）とはどのようなもので、どのように取り組んだらよいか教えてください。	7-1-1
■ Question の意味と背景	7-1-1
■ Answer の概要と基本的考え方	7-1-2
■ Answer の詳細	7-1-3
(1) 取り組みを成功させるポイント 1 ～「指標種」となる生きものを選ぶ～	7-1-3
(2) 取り組みを成功させるポイント 2 ～多様な主体との連携体制の構築～	7-1-5
(3) 取り組みを成功させるポイント 3 ～経済的な価値が生まれるような工夫～	7-1-6
Q7-2 河川横断施設などに魚道を設置する際に、どのような点に留意すればよいのか教えてください。	7-2-1
■ Question の意味と背景	7-2-1
■ Answer の概要と基本的考え方	7-2-2
■ Answer の詳細	7-2-3
(1) 魚道の設計にあたってのポイント	7-2-3
(2) 既設魚道の機能評価	7-2-8

Q7-3 生物の多様性向上のために河道～水路～流域の環境をつなぐ有効な方法を教えてください。	7-3-1
■ Question の意味と背景	7-3-1
■ Answer の概要と基本的考え方	7-3-2
■ Answer の詳細	7-3-3
(1) 堤外での取り組み	7-3-3
(2) 堤内での取り組み	7-3-3
Q8-1 河道内樹林が再繁茂しにくい施工や維持管理の方法を教えてください。	8-1-1
■ Question の意味と背景	8-1-1
■ Answer の概要と基本的考え方	8-1-2
■ Answer の詳細	8-1-3
(1) 各樹種の特徴	8-1-3
(2) 萌芽による再繁茂への対策と有効性 ⁵⁾	8-1-4
(3) タケ・ササ類における地下茎からの再繁茂に対する対策と有効性 ¹⁰⁾	8-1-8
(4) 種子の定着・生長による再繁茂への対策	8-1-9
(5) モニタリングと維持管理	8-1-10
Q8-2 外来植物の除去において、どのように目標設定をすべきか教えてください。	8-2-1
■ Question の意味と背景	8-2-1
■ Answer の概要と基本的考え方	8-2-2
■ Answer の詳細	8-2-3
(1) 影響・被害（またはそのおそれ）の把握	8-2-3
(2) 対策の緊急性の検討	8-2-3
(3) 対象種・対象箇所の検討	8-2-4
(4) 目標の設定	8-2-5
Q9-1 自然再生等の取組みを実施した際、その効果を計るためのモニタリング計画を考えるときのポイントを教えてください。	9-1-1
■ Question の意味と背景	9-1-1
■ Answer の概要と基本的考え方	9-1-2
■ Answer の詳細	9-1-3
(1) 調査デザイン	9-1-3
(2) Before-After (BA) デザイン	9-1-3
(3) Control-Impact (CI) デザイン	9-1-4
(4) Before-After-Control-Impact (BACI) デザイン	9-1-4
(5) Before-After-Reference-Control-Impact (BARCI) デザイン	9-1-5
(6) 繰り返し	9-1-6
(7) 順応的管理（アダプティブマネジメント）	9-1-6

